

墨田区橋梁長寿命化修繕計画

令和3年12月

墨田区 都市整備部 道路公園課

1 長寿命化修繕計画の目的

(1) 背景

墨田区が管理している橋梁は26橋（横断歩道橋1橋含む）（令和3年4月1日現在）あるが、架設後50年を経過している橋梁が11橋（横断歩道橋1橋含む）あり、このうち6橋は関東大震災（1923年、大正12年）後の帝都復興事業において昭和初期に架けられたものである。これらの高齢な橋梁は経年とともに、交通量の増加、耐震基準の見直し等の影響から、老朽化や耐荷重の不足、耐震性能の不足等が認められている。

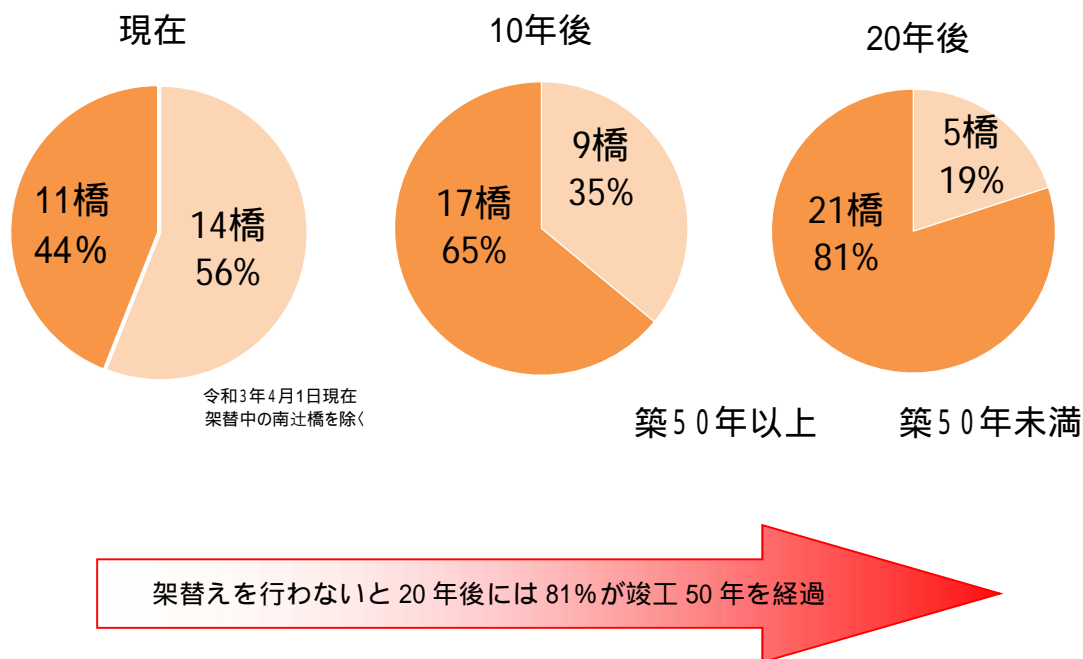


図1-1. 経年による高齢橋梁の推移（全26橋）

(2) 目的

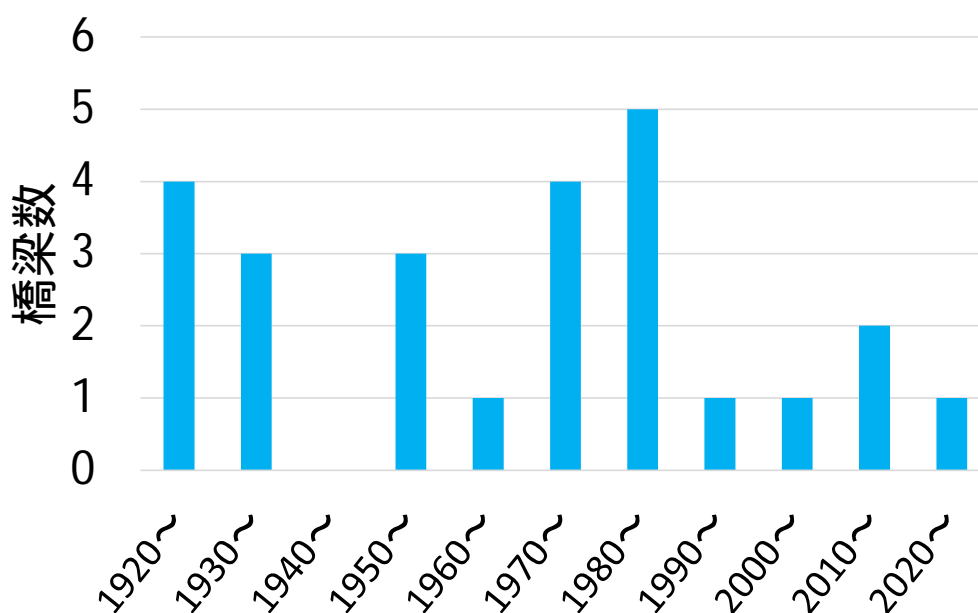
墨田区では、従来の事後的な修繕や架替えではなく、橋梁の劣化を予測し、損傷が大きくなる前に修繕を行っていく予防保全的な修繕に転換することで、橋梁の長寿命化と費用の平準化を図りながら、計画的に架替えを進めるため、橋梁長寿命化修繕計画を平成22年度に策定した。また、定期的に計画を振り返り、内容を見直すことが重要であることから、平成26年度と令和元年度に橋梁点検を実施しており、その結果を基に計画の見直しを行った。

2 長寿命化修繕計画の対象橋梁

長寿命化修繕計画の対象は、墨田区が管理する橋梁は26橋。（横断歩道橋1橋含む）

対象橋梁数

	特別区道
全管理橋梁数	26 橋
うち計画の対象橋梁数	26 橋
うちこれまでの計画策定橋梁数	25 橋
うち令和元年度計画策定橋梁数（横断歩道橋1橋追加）	26 橋



注記）全 25 橋（架替え中の南辻橋を除く）

図1-2. 管理橋梁の架設年次内訳

3 健全度の把握および日常的な維持管理に関する基本的な方針

（1）健全度の把握に関する基本的な方針

道路法施行規則第4条の5の6の規定に基づいて行う定期点検（近接目視により、5年に一回の頻度で実施）により管理橋梁の健全度の把握を行う。なお、定期点検の方法、記録、措置については、国土交通省が示す「道路橋定期点検要領（平成31年2月）」等を参考に実施する。

（2）日常的な維持管理に関する基本的な方針

職員による通常点検を1年に一回実施し、橋梁の異常について早期発見に努める。ま

た、清掃や土砂詰まりの除去等、比較的対応が容易なものについては、日常の維持作業により措置する。

緊急性を要する損傷が生じた場合は、交通制限あるいは通行止め等の措置を行う。

4 長寿命化および修繕・架替えに係わる費用の縮減に関する基本的な方針

(1) 老朽化対策における基本方針

平成22年度、従来の事後的な修繕から、橋梁の劣化を予測し損傷が大きくなる前に修繕を行っていく予防保全的な修繕へ、橋梁の維持管理方針を転換した。これにより、高齢化する橋梁の架替えを順次行いつつ、橋梁の長寿命化を図り、修繕・架替え費用の縮減および平準化を図っている。この長寿命化修繕計画は、定期的に計画を振り返り、内容を見直すことで費用の縮減を確実に進めていくことが重要である。

長寿命化修繕計画の考え方は、定期点検による健全度評価、各橋の地域・社会的特性とライフサイクルコストを考慮し、修繕・耐震補強・架替えに係わる費用の縮減を図る計画とする。

(2) 新技術等の活用

今後、架替えや修繕する橋梁については、費用の縮減や事業の効率化等の効果が見込める新技術等の活用の検討を行い、従来技術を活用した場合に比べ、2割程度の費用縮減を目指す。

(3) 費用の縮減に関する具体的な方針

今後、親水公園に架かる橋梁4橋（新辻橋、松本橋、紅葉橋、横川橋）については、撤去・道路築造を行い、架け替えた場合に比べ、2割程度の費用縮減を目指す。

また、横断歩道橋1橋（八広横断歩道橋）については、修繕や架替えは行わず、撤去を検討する。



写真 4-1. 架け替えた菊柳橋



写真 4-2. 架替え工事中の南辻橋

5 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期および修繕内容・時期または架替え時期
別紙参照

6 長寿命化修繕計画による効果

修繕や架替えの費用については、予防保全的な修繕を行い、事後的な修繕に比べ、今後10年間で約70億円の支出削減を見込んでいる。

7 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

(1) 計画策定担当部署

墨田区 都市整備部 道路公園課 計画調整担当 03-5608-6291

(2) 意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

芝浦工業大学 工学部 土木工学科 勝木 太 教授

【別紙】対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

No	河川	橋梁名	架設年次	供用年数 (R3.4現在)	橋長	有効幅員	判定基準		2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	
							都	国											
1	豎川	一之橋	昭和54年10月	41年	36.90m	15.00m	C					←	→					点検	
2		塩原橋	昭和29年3月	67年	34.20m	11.00m	C						点検						点検
3		千歳橋	昭和56年10月	39年	35.40m	11.20m	D		←	→			点検						点検
4		西豎川橋	昭和4年11月	91年	35.62m	11.00m	D					←	→						点検
5		豎川橋	昭和28年3月	68年	31.52m	7.00m	C						点検						点検
6		新豎川橋	昭和4年10月	91年	36.30m	15.00m	D						点検				←	→	
7		菊花橋	昭和25年3月	71年	35.71m	8.00m	B						点検						点検
8		新辻橋	昭和5年1月	91年	36.37m	15.00m	D		←	→			点検						点検
9		松本橋	昭和4年11月	91年	35.52m	11.00m	D					←	→						点検
10	大横川	菊柳橋	平成28年4月	5年	26.30m	14.00m	A					点検						点検	
11		南辻橋		架替中			架替中	架替中	←	→			点検						点検
12		清平橋	平成24年3月	9年	10.00m	8.50m	A						点検						点検
13		紅葉橋	昭和5年6月	90年	35.11m	11.00m	D						点検				←	→	
14		横川橋	昭和3年1月	93年	32.65m	22.70m	D						←	→					
15	横十間川	旅所橋	昭和51年6月	44年	42.10m	12.00m	D				←	→						点検	
16		錦糸橋	昭和47年3月	49年	42.04m	11.00m	D			←	→	点検						点検	
17		栗原橋	平成8年6月	24年	36.40m	14.80m	C		←	→	点検							点検	
18		神明橋	昭和61年9月	34年	38.20m	11.00m	C					点検		←	→			点検	
19	北十間川	小梅橋	令和2年4月	1年	26.55m	11.00m	架替中	架替中					点検						点検
20		東武橋	昭和63年3月	33年	19.70m	22.00m	A					点検						点検	
21		西十間橋	平成元年7月	31年	21.00m	10.00m	B					点検						点検	
22		十間橋	昭和14年3月	82年	19.60m	15.00m	C						点検					←	→
23		境橋(車道)	昭和49年11月	46年	17.00m	8.00m	C						点検	←	→				点検
		境橋(東側歩道)	昭和63年12月	32年	23.88m	2.00m	B						点検						点検
		境橋(西側歩道)	平成12年3月	21年	19.66m	2.00m	B						点検						点検
24	旧中川	平井橋	昭和55年5月	40年	55.40m	9.00m	D		←	→		点検						点検	
25		中平井橋	平成20年3月	13年	68.00m	13.00m	B					点検						点検	
26		八広横断歩道橋	昭和43年12月	52年	15.80m	1.50m	D				←	→							

対策内容

- 点検
- 架替
- 撤去・道路築造
- 補修
- 撤去

「橋梁の点検要領(案) 平成29年度東京都建設局」に基づく判定

A:(健全)、B:(ほぼ健全)、C:(やや注意)、D:(注意)、E:危険

「橋梁定期点検要領 平成31年3月 国土交通省 道路局 国道・技術課」に基づく判定

:(健全)、:(予防健全段階)、:(早期措置段階)、:(緊急措置段階)